

# 一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

## 平成26年度第6回 理事会 議事録

開催日時：平成 26 年 7 月 17 日（木曜日）12：00-13：20

開催場所：大阪国際会議場（グランキューブ）11 階 1101

出席した理事：持田 讓治（理事長）、田口 敏彦（副理事長）、紺野 慎一（専務理事）、吉田 宗人（専務理事）、小森 博達（常務理事）、山崎 正志（常務理事）、井口 哲弘、岩崎 幹季、竹下 克志、根尾 昌志、橋本 友幸、長谷川 徹、平林 茂

出席した監事：小西 宏昭、松永 俊二

以上、理事 13 名、監事 2 名

〔議事の経過の要領及びその結果〕

持田讓治理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し直ちに議事に入った。

### 決議事項

#### 1. 第 1 号議案 5 月・6 月の新入会・退会について（田口敏彦 副理事長）

田口理事が、資料に基づいて 5・6 月の新入会・退会について、委員会での審査では全員承認となったことを報告した。

一同全員を承認した。

#### 2. 第 2 号議案 国際医療福祉大学リポジトリ事務局からの依頼の件（平林 茂 理事）

平林理事が、国際医療福祉大学リポジトリ事務局より依頼のあった「J S R 掲載論文を大学のレポジトリに登録すること」について提起した。

持田理事長が、先方への回答としては論文全文の掲載は許諾しないが、サマリー（1 ページ）のみであれば可とする、と回答をまとめ一同賛成した。また、今後も同様の案件が増えてくる可能性が高いので、J S R 編集委員会内で事例をまとめて基準を作ってほしいと依頼し、平林理事が了解した。

#### 3. 第 3 号議案 次回教育研修コースを担当するコンベンションの件（竹下克志 理事）

竹下理事が、次回の教育研修コースも例年通りコングレとすることが委員会で決定したと発言し、理事会の承認を求めた。一同検討の結果、承認した。

## 審議・報告事項

### 1. 慢性腰痛プロジェクト研究における参加者へのインセンティブの件

(持田讓治 理事長)

持田理事長が、現在進行中の慢性腰痛プロジェクト研究に参画している施設や指導医へのインセンティブについて次のような提案した。

案1 指導医更新時に何らかのインセンティブを与えてはどうか。

案2 症例1つを提出するごとにいくらか謝礼を支払ってはどうか。

各理事からは、謝礼の支払いについては否定的な意見は少なかったが、指導医更新時のインセンティブについては否定的な見解が多く、むしろ指導医の資格更新や施設認定において必須化すべきとの意見もあったが、いずれの方法にも問題があることが指摘された。プロジェクト委員会で早急に検討することとなった。

さらに、新規プロジェクトを立ち上げる際には、倫理面での評価とともに、なんらかのインセンティブの検討も前もって検討しておく必要があることが確認された。

### 2. 2018年から2020年度における学術集会開催地に関わる現状報告

(持田讓治 理事長)

持田理事長が、2018年から2020年までの学術集会開催地について、いくつかの主だった開催施設に空き状況を確認したところ現時点でかなり埋まっていることを報告し、今後は理事会で開催地を先に選定することも考えるべきとの意見を述べた。

### 3. 脊椎脊髄外科専門医の件(持田讓治 理事長)

持田理事長が、欠席の波呂理事に代わり、脊椎脊髄外科専門医について必須の研修内容の整備状況、試験問題の検討作業の進捗状況、期間研修施設の予備調査の状況、全体の進捗状況について報告した。

### 4. SPINE WEEKの件(持田讓治 理事長)

持田理事長が、欠席の松山理事に代わり2016年のSPINE WEEKについては事前メール会議での審議結果の通り、ホームページヘインフォメーションを掲示し、会員へ告知するに留めると報告した。

### 5. 新規指導医 申請時の注意の件(橋本友幸 理事)

橋本理事が、継続議題となっていた新規指導医審査において評価者(評議員3名)と面識がないためにC評価をつけられてしまう(2名がCをつけると不合格となる)ことを回避するために、今年度は暫定的に「記入上の注意」の部分に以下の文を追記することにしたと報告した。

評価を依頼する3名の評議員には、あらかじめ何らかの手段によりご自身で審査の依

頼をしてください。

#### 6. 心の絆プロジェクトからの後援依頼の件（小森博達 理事）

小森理事が、昨年から後援している「心の絆プロジェクト」について今年も後援依頼があったことを報告しつつ、本団体について概要を説明した。今年度についても、持田理事長と検討の結果、後援依頼を受けることにしすでに先方へ回答済みであることを報告した。

#### 7. その他

##### ・日本泌尿器科学会からのアンケート

根尾理事が、日本泌尿器科学会より当学会宛に医療事故が起こった際の対応についてのアンケートがあり、すべてNOで回答したと報告した。

##### ・倫理委員会報告

長谷川理事が、本日早朝に宗像顧問弁護士を交えて行った倫理委員会の内容について、倫理委員会の業務は「 学術的な倫理審査」「 診療における倫理審査」「 医師に関する倫理審査」であると報告した。

以上

平成 26 年 7 月 17 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監 事 小 西 宏 昭

監 事 松 永 俊 二